

主催あいさつ

文部科学省総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課課長
安里 賀奈子

本日は令和4年度消費者教育フェスタ in 東京にご参加いただき、誠にありがとうございます。私は、文部科学省で消費者教育を担当しております安里と申します。ご参加の皆様におかれては、日頃より消費者教育の推進発展のために熱心に取り組んでいただいていることに対し、心より感謝を申し上げます。文部科学省では、学校教育や社会教育における消費者教育の充実に向けた政策に取り組んでいるところです。特に近年では、若い世代を対象として契約に関する基本的な考え方や責任について理解を促進する、またそれだけでなく、消費者として主体的に判断し、責任を持って行動できる能力を育むための実践的な消費者教育を一層進めていく必要があると考えております。昨今、デジタル化の進展によって、消費がより身近になり、社会に与える影響もより大きくなってきていると感じております。そうした中で、この社会を適切に運営して行く為には、正しく情報を判断し適切に発信する力を基礎的な力として身に付けていく必要があると思っております。消費者教育の重要性が近年一層高まっていると感じております。こうした社会の要請に応えていくためには、まさに本日ご参加の皆さんの現場における取り組み、特に関係機関が連携協働して活動していただくことが、効果的に事業を進める上でも非常に重要だと思っております。皆様方におかれてはこれからご登壇いただく方々の講演や事例発表も参考にいただきながら、各地域における関係機関との連携、協働した消費者教育の推進に取り組んでいただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。結びに、これからご登壇いただく皆様はもとより、本日の開催にあたりましてご尽力いただきました皆様に感謝申し上げるとともに皆様にとってこのフェスタが、そうした教育を推進する上でのヒントや新たな発見につながることを祈念いたしまして、私のご挨拶とさせていただきます。

